



10/7 インドネシア駐日大使と親交



インドネシアのヘリ・アフマディ駐日大使が住友林業㈱の関係者とともに市役所を訪れ、市長らと親交を深めました。

インドネシアは、住友林業㈱が植林事業や木質建材製造事業を展開するなど、昔から住友グループとの関係が深い国です。今回は、同社発祥の地である新居浜とインドネシアとの関係を強化しようと、ヘリ大使が視察に訪れました。

ヘリ大使は「両国の中小企業同士を結び付けることが強い協力関係を生み出す。特にクブラヤ（インドネシア西カリマンタン州の県）と新居浜の関係を構築したい」と意欲を示しました。

10/22 ステンレスの太鼓台お目見え



㈱大伸ステンレスから市に、ステンレス製のミニチュア太鼓台が贈られました。

ミニチュアは17分の1スケールで、重量は約8kg。細かな部分まで精巧に作られています。「難しかったのは天幕。難易度の高い溶接の技術を要しました」と代表取締役の酒井志津香さん。幕の凹凸感は、銅板の加工法を参考にしました。

酒井さんは「ステンレスの可能性を、デザインや発想力で広げていけると感じた」と手応え。市長は「新居浜のものづくりを象徴するような作品。これからも技術を一層磨いてほしい」と激励しました。

10/22 修理した車いす 長く使って



新居浜工業高校 VYS 部の生徒たちが修理、再生した車いす 2 台が、市防災センターに寄贈されました。

同部は平成 12 年から、使われなくなった車いすの修理ボランティアに取り組んでいます。これまで 2,000 台以上を再生し、地域の福祉施設や海外へ贈ってきました。

集められた車いすは生徒たちの手で分解し、パーツ洗浄やタイヤの修理、安全性のチェックを経て、再び組み立てます。白石部長は「使ってくれる人がいてこそ活動。長く大切に使うてもらえると嬉しい」と思いを語りました。

11月 セーリングとコーラスで全国へ



全日本オプティミスト級セーリング選手権大会に出場する山内 颯太郎さん（南中 2 年）、余吾響斗さん（同 1 年）



NHK 全国学校音楽コンクール全国大会に出場する高津小合唱部（上）と東中音楽部の皆さん